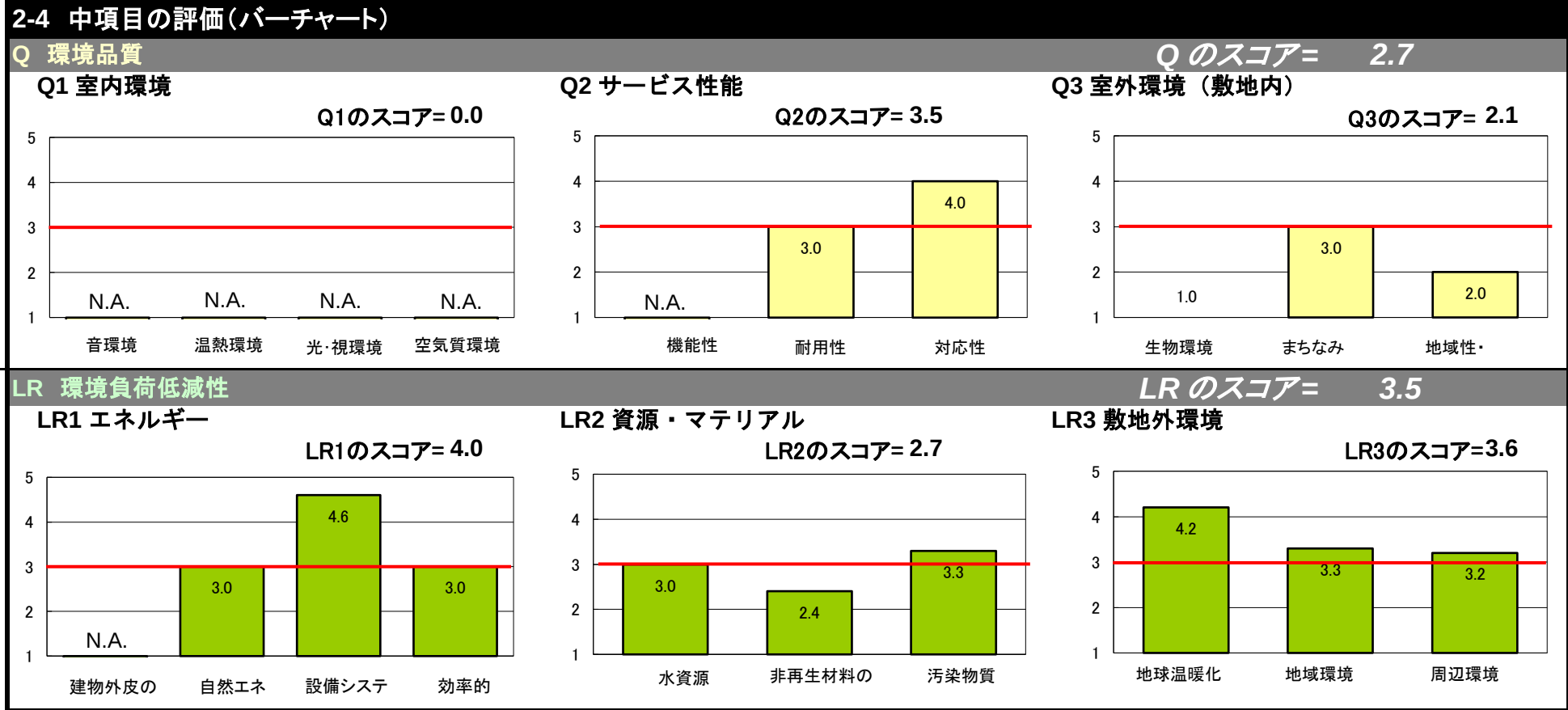
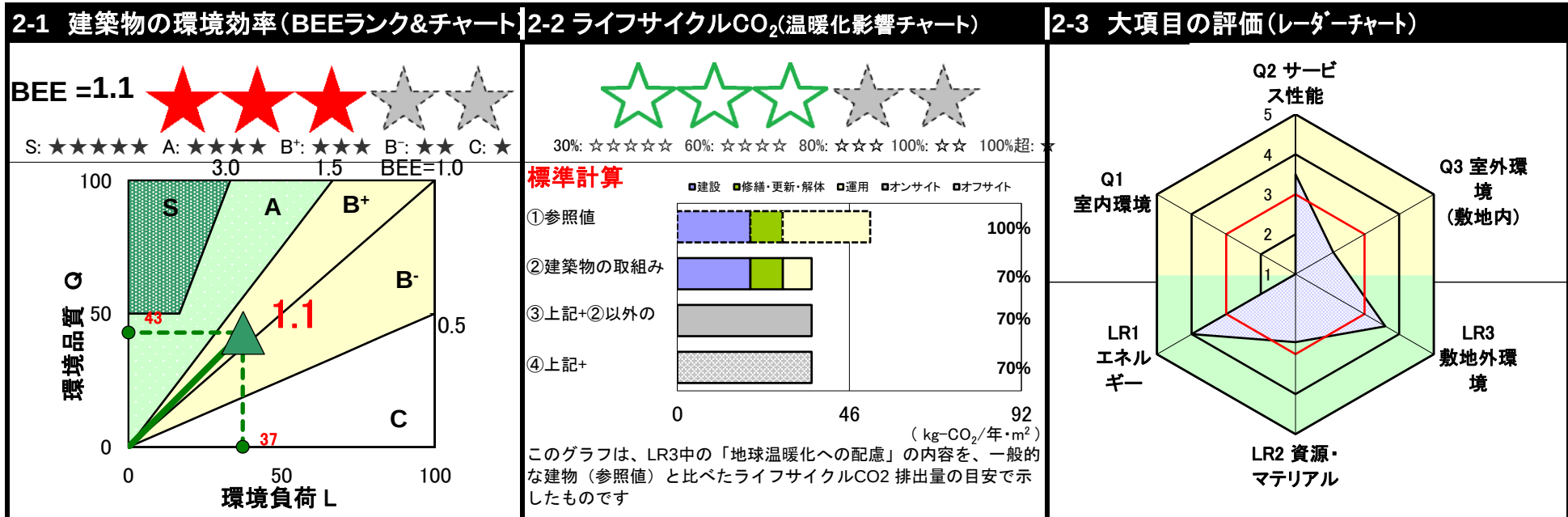


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)タカキベーカーリー秦野工場新冷凍倉庫棟建設工事	階数	地上1F	
建設地	秦野市曽屋字配畑598-2他11筆	構造	S造	
用途地域	工業地域、工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	10 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)	
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年11月30日	
敷地面積	4,706 m ²	作成者	一級建築士事務所(株)洋設計事務所	
建築面積	1,986 m ²	確認日	2024年12月6日	
延床面積	3,714 m ²	確認者	一級建築士事務所(株)洋設計事務所	



3 設計上の配慮事項		
総合 小田急小田原線渋沢駅から車で9分の工業専用地域・工業地域に、S造・1Fで冷凍倉庫を計画した。		その他 特になし。
Q1 室内環境 評価対象外。	Q2 サービス性能 階高:3.9m以上。 0.1≤[壁長さ比率]<0.3。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BEIm=0.33、LED 照明設備を導入。	LR2 資源・マテリアル ODP=0、GWPIは10未満の発泡剤を用いた断熱材等を使用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率70%。 燃焼機器を使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい